

当製作物はグローバル思考に基づき，海外青年隊協力隊から派遣社員，

世界を渡り歩くカメラマンやジャー

ナリスト，PMC，外人特殊部隊隊員の

要望に応えるべく，各国の標準時間に

容易に設定することが出来る。

ディスプレイを接続したRaspberry piのターミナルより逐次変更が可能であり，7セグメントLEDの表示も同じ時間を表示するようになる。

Raspberry piでアラーム設定プログラムを実行することで，プログラム中で設定した周波数の音が、設定した時間に圧電スピーカーによって鳴動される。また，SSH接続した携帯端末よりアラーム時間の登録及び解除も常時行える。

また，当制作物の回路にはダミーの配線が張り巡らされているので，アラームを停止させるには，Raspberry piと圧電スピーカーを繋ぐ正しいワイヤーを撤去，もしくは切断する必要がある。

アラーム音はアラーム設定プログラムで設定された周波数に従ったもので，周波数の単音から、周波数に直した楽曲も再生可能である。

グローバル的展開

メソッド及び概要

・爆弾解体作業を模倣した爆弾処理班さながらのアラーム解除機能により，

使用者を早朝に強い人物へと再教育する。

・たるんだ神経を矯正し，野生の危機管理能力を呼び覚ます。

・時計に頼らずとも，計画的行動を推し量る人物に変貌させる。

・時間と心の余裕を鍛え，他者に優しく，自己に厳しくあれ。

制作物の眼目





圧電スピーカーに注視した全体図

ダミー配線及び7セグメントLEDに注視した全体図

構成物全体図

確認強迫性目覚まし時計

4年情報工学科 プログラミング応用制作物　4CS岡崎正樹，雨宮永，大堀達基，青島一理